

その原因、具体的に共有できていますか？

原因分析や対策を深めることで、より高い再発防止効果が期待できます！

サンプル・事例

ヒヤリ・ハットの
状況

通常であれば問題のない場所に退避していたが、
大きな曲がりのある立木であったため、
倒れた拍子に想定外の動きをし、ヒヤリとした。

原因分析

形状の悪い立木が多くある現場だった。
そのため、通常の想定では起きえない事象が起こってしまった。

再発防止策

- ・事前に情報共有と注意喚起を十分に行う。
- ・安全を重視して作業に当たるよう指導する。
- ・どうしても避けられない危険であれば、伐採は見合わせる。



問題のない
場所ってどこ？

事前に対策を
教えてくれなかった
のは何故？



何をすれば
安全？



原因分析では、
「なぜそうだったのか」「なぜ、そう考えたのか」を洗い出していきましょう。



原因は一つとは限りません。まだ見えていない本当の原因があるかもしれません。
洗い出した原因を、もう一段深く考えてみましょう。



なぜそうしたのか、背景を聞いてみよう。



自分にできることを伝えてみよう。



現場が何に困っているのか、
聞いてみよう。

危険を防ぐ方法を、
みんなで考えよう！

